

平成28年(2016年)2月8日
総務部財政課
(課長) 岡地 俊季
(担当) 高橋 寿明・平林 正枝
電話:026-235-7039(直通)
026-232-0111(内線2064)
FAX:026-235-7475
E-mail:zaisei@pref.nagano.lg.jp

平成28年度当初予算要求に寄せられた ご意見・ご提言に対する見解及び対応

○要求概要について 17 件

【プロジェクト】

信州ブランド確立プロジェクト

【部局】

企画振興部	総務部
県民文化部	健康福祉部
産業労働部	観光部
農政部	教育委員会

○主な見直し事業について 0 件

平成28年度当初予算要求概要に対するご意見・ご提言

プロジェクト名 ／部局名	ご意見・ご提言の内容	ご意見等に対する見解及び対応
<p style="text-align: center;">信州ブランド 確立プロジェクト</p>	<p>信州首都圏総合活動拠点運営事業費について</p> <p>経営数字目標(3年後位)を明確にすべき。 今後の施設の利用者負担、広報はコンテンツを充実し足で稼ぐPR(パブ)、イベント、物販の後フォロー、物販アイテムの見直し、POS、など出来る事から早急に改善を。 特にカスタマーマーケティングが不足している。予算アップより足元を充実することが先決。</p>	<p>来場者数やイベント実施延べ団体数など当初設定した目標の達成に向けた取り組みを行っています。 プロモーションについては、引き続き銀座NAGANOの知名度を向上させる取り組みを行うとともに、新たなターゲット層を取り込むために地方の課題解決や誘客・誘引のためのイベントを開催してまいります。 さらにショップスペースについては、コンセプトを尊重した効果的な商品販売計画に基づき、「モノ」の背景にある「ヒト」、「コト」を一体として発信することにより、県産品の販路拡大や本県への誘客の促進に向けた取り組みを行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">観光部 山岳高原観光課 信州ブランド推進室 FAX 026-235-7257 brand@pref.nagano.lg.jp</p>
<p style="text-align: center;">企画振興部</p>	<p>地域発 元気づくり支援金について</p> <p>事業内容の見直し、市町村支援のチェックをオープン化し、地域住民の声を聞くフォローを検討して、サステイナブルを重視し、短期であれば、アウトカムベースの指標を設定してほしい。</p>	<p>「地域発 元気づくり支援金」事業については、さらなる有効活用を図る観点から平成24年度に市町村とともに議論を重ねて見直しを実施いたしました。 その際、3年経過後の平成28年度に改めて検証を行うことが、県と市町村との協議の場において確認されておりますので、ご指摘の点も参考とさせていただきます、より良い制度となるよう検証を行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">地域振興課 FAX 026-235-7397 shinko@pref.nagano.lg.jp</p>
<p style="text-align: center;">総務部</p>	<p>県民協働による事業改善制度運営事業の廃止について</p> <p>監査や決算において外部の視点での事業点検が行われていること、開始から6年を経過して県民の関心が低下していること、行政改革課以外の職員の人件費も勘案すべきであることなどから、事業を廃止してはどうか。</p>	<p>当該事業は、行政の内部だけでは見落とされがちな貴重な御意見をいただく有意義な機会と考えています。 ご指摘を踏まえ、より多くの県民の皆様に関心を寄せていただけるよう、また、職員の人件費もコストとして意識する中で、より効果的、効率的な事業の実施に向けて改善を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">行政改革課 FAX 026-235-7030 gyokaku@pref.nagano.lg.jp</p>

プロジェクト名 ／部局名	ご意見・ご提言の内容	ご意見等に対する見解及び対応
	<p>芸術文化活動推進事業について</p> <p>地域活性化が大きな目標であるとするれば、地域住民に貢献出来ることの明確な情報発信と、予算ありきではなく将来にわたるサステナブルを最優先する新しい事業構造の構築及び指導を望む。</p>	<p>県では今年度を「文化振興元年」として、心豊かなくらしの実現、地域の活性化をめざし、文化芸術の更なる振興に取り組んでいます。</p> <p>その一環として「文化振興基金」を新設し、新たな事業を中心に文化振興事業を継続的に実施するための仕組みを構築いたしました。</p> <p>今後も、将来を見据え、文化芸術活動の一層の充実を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>文化政策課 FAX 026-235-7284 bunka@pref.nagano.lg.jp</p>
県民文化部	<p>より良い予算を作り上げることについて</p> <p>より良い予算を作り上げるために施設(美術館)を作ることが良いと考える。</p>	<p>信濃美術館については、現在、信濃美術館整備検討委員会を設置し、整備の方向性について幅広く検討しております。</p> <p>県では検討委員会からの報告を踏まえ、県民の皆様にも愛され、親しまれる美術館にしてまいりたいと考えております。</p> <p>文化政策課 FAX 026-235-7284 bunka@pref.nagano.lg.jp</p>
	<p>JICAについて</p> <p>JICAに対する支援の充実を。 長野県の現状や歴史についての知識、認識が高くないので、図書や資料の提供などはいかがでしょうか。</p>	<p>JICA駒ヶ根との連携の一環として、当地において研修を受けている方に役立つ、長野県の現状や県の国際関係施策に関する資料を提供してまいります。</p> <p>国際課 FAX 026-232-1644 kokusai@pref.nagano.lg.jp</p>
健康福祉部 教育委員会	<p>点字技術の向上について</p> <p>点字技術の向上を図るため、点字による論文・弁論大会などを開催してはどうか。(県大会、全国大会など)</p>	<p>現在、盲学校では、日々の点字に係る学習の成果を活かし、全国盲学生点字競技大会、関東甲信越地区盲学校弁論大会(各都県持ち回り開催)に参加しております。</p> <p>また、視覚に障がいのある方の点字の読取技術習得につきましては、社会生活上必要な訓練として、点字指導を実施しているところです。</p> <p>引き続き、障がい者の社会参加促進、自立支援に取り組んでまいります。</p> <p>健康福祉部 障がい者支援課 FAX 026-234-2369 shogai-shien@pref.nagano.lg.jp 教育委員会 特別支援教育課 FAX 026-235-7459 tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp</p>

プロジェクト名 ／部局名	ご意見・ご提言の内容	ご意見等に対する見解及び対応
産業労働部	<p>プロフェッショナル人材戦略拠点事業について</p> <p>① プロフェッショナル人材戦略拠点は首都圏に拠点を開設するのか。</p> <p>② 目標と予算が過大ではないか。</p> <p>③ 地道に人脈から始め、企業等を足しげく回るべきである。</p> <p>④ 10件成果が出れば上々である。5年後の目標を設定すべきである。</p>	<p>① 当該事業は、国の制度設計に基づき実施しており、拠点は県内に設置することになっております。</p> <p>② 予算は、国の基準に沿って必要な経費を積上げたものです。また国の示した予算に収まるように事業を構築しています。</p> <p>③ ご指摘のとおり、地道な人脈づくりと企業等を足しげく訪問することは、この事業を実施するにあたり、最も重要なことであると認識しています。</p> <p>④ 5年後に更に大きな目標を達成できるよう、経済団体、金融機関と連携し、オール信州で事業を推進してまいります。</p> <p>産業立地・経営支援課 FAX 026-235-7496 keieishien@pref.nagano.lg.jp</p>
産業労働部 健康福祉部	<p>雇用対策について</p> <p>雇用失業対策の充実を。若者・高齢者とわず、就職できずに困っている方が多い。</p>	<p>県では、「長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略」に基づき、若者、高齢者のみならず女性や障がい者など、多様な人材の雇用促進に取り組んでいます。</p> <p>平成28年度は、「ジョブカフェ信州運営事業」において東信・南信地域における若年者の就労支援体制を強化するほか、「はたらく女性応援プロジェクト事業」では、女性就業支援員の増員や新たに女性の就業機会の拡大に向けた企業向けセミナー等の開催を予定しています。</p> <p>「人生二毛作社会推進事業」では、シニア活動推進コーディネーターを増員配置し、シニアの就業の場の拡大にも取り組みます。</p> <p>また、様々な要因により生活に困窮されている方が自立した生活を営むことができるよう「信州パーソナル・サポート事業」では一人ひとりに適した相談支援、就労支援を実施してまいります。</p> <p>今後も誰もがいきいきと働き、確かな暮らしを営むことができる長野県を目指し積極的に事業を進めてまいります。</p> <p>産業労働部 労働雇用課 FAX 026-235-7327 rodokoyo@pref.nagano.lg.jp 健康福祉部 地域福祉課 FAX 026-235-7172 chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp 健康福祉部 健康増進課 FAX 026-235-7170 kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp</p>

プロジェクト名 ／部局名	ご意見・ご提言の内容	ご意見等に対する見解及び対応
観光部	<p>アウトドア県NAGANO推進事業について</p> <p>情報発信に統括ディレクターを起用する事業案について、詳細内容が分からないが時期尚早だと思われる。 山の日元年であるということをよく自覚し、他に関連するプラットフォーム的な予算に集中すべき。部内予算を十分活用されて連携することが肝心であると思う。</p>	<p>「山の日」や「DCキャンペーン」など注目度の高いイベントと連動した発信を効果的に行うため、情報発信の専門家である統括ディレクターを起用した戦略的な発信を行ってまいります。</p> <p>山岳高原観光課 信州ブランド推進室 FAX 026-235-7257 brand@pref.nagano.lg.jp</p>
	<p>登山安全条例について</p> <p>ルールを無視して遭難するなど、社会に迷惑を掛けた者に対しては、罰則が必要。</p>	<p>登山は自己の責任において実施すべきであり、規制については最小限にすべきと考えており、きめ細やかな啓発により周知徹底を図ることが重要であると考えています。</p> <p>登山計画書届出の実効性を高めるために、インターネットを利用した届出システム等の活用により、届出しやすい環境を整備するとともに、登山専門誌の活用や、登山口や首都圏の登山者が多く集まるイベントなどにおいて直接呼びかけるなど、啓発に取り組んでまいります。</p> <p>山岳高原観光課 FAX 026-235-7257 mt-tourism@pref.nagano.lg.jp</p>
	<p>スキー客への対応について</p> <p>県が統一的なルールやガイドの仕組みなどを作るべき。</p>	<p>県では関係する団体や国の機関と安全対策推進会議を開催し、スキー客を含む観光客の安全対策を図っています。</p> <p>スキー場の利用方法やルールの周知は各スキー場の責任で行われるものですが、県としては上記の会議等を活用して長野県のスキー場を訪れる皆様が無事快適に楽しんで頂けるよう取組を進めてまいります。</p> <p>山岳高原観光課 FAX 026-235-7257 mt-tourism@pref.nagano.lg.jp</p>
農政部	<p>農業大学校費について</p> <p>施設内利用について、地域住民に定期的に開放するなど、住民とのコミュニケーション費用がないので検討を。 カリキュラムに、農産物マーケティングの基礎を学べる授業を。(TPP関連も含めて)</p>	<p>「農大祭」、「オープンキャンパス」の他、農業大学校で生産された農産物を定期的に直売する「のうだいい屋」等を実施して地域住民との交流を図っています。 外部講師による「農産物マーケティング論」、「アグリビジネス論」の授業を実施しています。また、「マーケティング演習」も行っています。</p> <p>農業技術課 FAX 026-235-8392 nogi@pref.nagano.lg.jp</p>

プロジェクト名 ／部局名	ご意見・ご提言の内容	ご意見等に対する見解及び対応
農政部	<p>地消地産推進事業について</p> <p>ワイン、地酒、観光予算関連事業とコラボし、美食革命(スマートテロワール)を目指すのであれば連携して進め、生産、加工、流通、消費が循環する自給圏を目標に。</p>	<p>いただいた御意見を参考に、産業労働部、観光部等関連部局と連携を図りながら、県産農産物の地域内経済循環を促進してまいります。</p> <p>農業政策課 農産物マーケティング室 FAX 026-235-7393 marketing@pref.nagano.lg.jp</p>
	<p>畜産事業について</p> <p>課題のHACCP関連予算が見当たらないが、緊急課題であるTPPの影響が懸念される畜産事業について、基礎的な調査事業やマーケティングなど速やかな検討を。</p>	<p>畜産農家の農場段階でのHACCP方式の普及定着については、「家畜衛生対策事業」の取組みの中で支援してまいります。また、畜産物の加工処理施設におけるHACCP対応については、現在関係者により検討が行われており、計画が具体化した段階で県としての予算計上を検討してまいります。</p> <p>TPP対応を含めた本県畜産の競争力の強化については、畜産振興施設整備事業の拡充や高収益型畜産推進事業の実施により、畜産農家における施設整備や新技術の導入等を支援すると共に、特徴ある畜産物のブランド化等を推進してまいります。</p> <p>園芸畜産課 FAX 026-235-7481 enchiku@pref.nagano.lg.jp</p>
	<p>農業分野における情報活用について</p> <p>農産物適地適産のため、ビッグデータを活用して信州型農地のゾーニングが可能になる様な基礎的な調査、資料事業の検討を。(TPP対策だけでなく消費促進のため)</p>	<p>新規事業として農業生産に有用な農地情報や気象情報を総括的に活用し、信州型農地のゾーニングにも利用できる農業情報インフラ構築に向けた研究開発事業を予算に計上しています。</p> <p>農業技術課 FAX 026-235-8392 nogi@pref.nagano.lg.jp</p>
教育委員会	<p>図書資料の充実について</p> <p>県民が歴史や文化を学んだり、資格や免許を取得するのに必要な図書・資料等の充実を。</p>	<p>県立長野図書館において、郷土資料や専門図書などを充実するため、図書の購入を拡充します。</p> <p>今後も、県内公共図書館と連携し、情報提供の充実に努めてまいります。</p> <p>文化財・生涯学習課 FAX 026-235-7493 bunsho@pref.nagano.lg.jp</p>